

## 大型クラゲの出現状況(国際フェリー調査結果等)について-第1報-

### 1. 大型クラゲの出現情報

#### (1) 東シナ海における調査船による目視調査結果<sup>※1</sup>

① 実施期間 令和6年6月18日～23日

結果 東シナ海西部の8地点での出現量(平均密度) 0.016個体/100m<sup>2</sup>。

〔昨年同時期の結果(0.004個体/100m<sup>2</sup>)より多い。〕

#### (2) 対馬海峡における国際フェリー(博多-釜山航路)による目視調査結果<sup>※1</sup>

① 実施期間 令和6年6月18日

結果 対馬海峡で目撃されなかった。

〔昨年同時期の結果(対馬海峡で目撃されなかった)と同じ。〕

② 実施期間 令和6年7月2日

結果 対馬海峡東水道で616個体(傘径40～150cm)、西水道で2,113個体(傘径20～100cm)を目撃した。東水道における出現量(平均密度) 2.73個体/100m<sup>2</sup>。西水道における出現量(平均密度) 27.58個体/100m<sup>2</sup>。

〔昨年同時期の結果(対馬海峡で目撃されなかった)より大幅に増加した。  
1,000個体を超える目撃は平成21年(2009年)以来。〕

※1. 国立研究開発法人水産研究・教育機構が実施。

#### (3) 日本沿岸水域における出現の確認<sup>※2</sup>

・令和6年6月24日に長崎県対馬市峰町津柳(500個体、傘径30～60cm)、豊玉町志多浦(2,000個体、傘径10～30cm)、同町廻(20個体、傘径10～30cm)、巖原町豆敷(30個体、傘径10～30cm)、上対馬町西泊(1個体、傘径20cm)の定置網で出現を確認した:対馬の定置網では今年初めての出現。

※2. NPO法人水産業・漁村活性化推進機構の委託を受けて、一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた情報による。

## 過去に対馬の定置網で確認された日

平成21年 6月30日	日本沿岸水域で大型クラゲが大量出現した
平成22年 9月17日	
平成23年 9月29日	日本沿岸水域で大型クラゲの大量出現が なかった年
平成24年 7月24日	
平成25年 7月26日	
平成26年 8月 6日	
平成27年 9月15日	
平成28年 6月28日	
平成29年 7月 5日	
平成30年 6月12日	
令和 元年 6月13日	
令和 2年 6月16日	
令和 3年 6月15日	
令和 4年 7月12日	
令和 5年 8月21日	

## 2. 今後の調査計画等

東シナ海の調査船調査では、6月の出現量は昨年よりもやや増えましたが低い傾向でした。今年には天候の関係で調査点が例年よりも少なく、出現傾向を把握しきれなかった可能性があります。対馬海峡（博多～釜山間）のフェリー目視調査は、6月中旬から調査を開始し、7月上旬に大量の大型クラゲを確認しました。1回の調査で2,000個体を超える確認は2009年以来15年ぶりとなります。大型クラゲは主に対馬海峡の西水道に出現し、比較的小型の個体が多い傾向がみられました。対馬沿岸においては、6月下旬に対馬西岸を中心に大量の大型クラゲが確認されました。初確認が6月にあったのは2021年以来3年ぶりとなります。一方、韓国の出現状況は、6月下旬まで低い傾向でしたが7月上旬には急激に増加しています。以上のことから、現時点で日本海には大量の大型クラゲが韓国に近い西水道を中心に流入していると考えられます。対馬での目撃情報を基に日本海における移動予測計算を行った結果では、東水道から流入した大型クラゲの一部は日本沿岸に沿って北上し、8月中旬に能登半島に達すると考えられます。また、対馬海峡西水道から大量に流入した大型クラゲの多くは日本海の沖合域を北上し、日本沿岸にはほとんど接近せず、9月下旬に津軽海峡へ達すると考えられます。

今後は、日本海への大型クラゲの流入量の変動把握と、日本海に入った大型クラゲの動向に注視し、引き続き日本周辺海域における大型クラゲの出現状況のモニタリング<sup>※3</sup>、出現状況に関する情報提供<sup>※4</sup>を行ってまいります。

※3. 主な大型クラゲ出現状況調査の実施予定（7月中旬～8月下旬）

(調査船による分布調査)

令和6年7月下中旬：東シナ海大型クラゲ分布調査

(国際フェリーによる目視調査)

令和6年7月中旬：博多－釜山間の国際フェリーによる目視調査

令和6年7月下旬：博多－釜山間の国際フェリーによる目視調査

令和6年8月中旬：博多－釜山間の国際フェリーによる目視調査

※4. 大型クラゲ出現状況調査の結果については、以下でお知らせしております。

国立研究開発法人 水産研究・教育機構

大型クラゲ関連情報 URL：

[https://www.fra.go.jp/shigen/marine\\_environment/kurage/kurage.html](https://www.fra.go.jp/shigen/marine_environment/kurage/kurage.html)

本件照会先（担当者）：

本部 研究戦略部 清水・帰山 TEL 045-277-0257

水産資源研究所 水産資源研究センター 海洋環境部 渡邊 TEL 025-228-0587